

研究の業務内容

- ・研究職は、現場で課題となっている事例の調査・研究を行います。
- ・また、大分県の県産品のブランド化に向け新品種の開発や省力化等に向けた新技術の開発を行います。



プロフィール

- ☆所属☆ 農林水産研究指導センター
農業研究部 土壌・環境チーム
- ☆名前☆ 藤谷 涉
- ☆経歴☆ 愛媛大学 農学部卒業
- ☆採用職種☆ 農業職
- ☆採用☆ 2年目
- ☆大分県の魅力☆
「自然が豊か」
- ☆仕事の魅力☆
「農業の「見える化」ができる」
- ☆好きな大分県産品☆
ベリーズ、かぼす



主な業務内容

土壌管理、施肥改善技術についての研究業務を始め、分析業務など様々な業務を行っています。

その中で、私が担当しているのは、土壌水分センサーを活用した、水管理技術の見える化です。ベテラン生産者の経験と勤を可視化することで、新規就農者でも適切に水管理ができる技術の開発を目指しています。

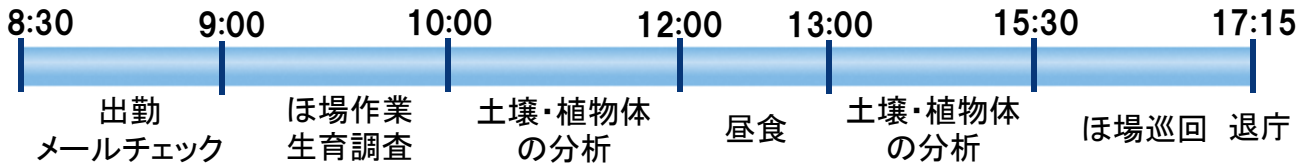
やりがい、魅力について

チームの先輩方と協力しながら、生産者が抱えている課題を解決できたときにやりがいを感じます。

また、実際に栽培試験を行う中で、施肥・播種や防除といった生産者が日々行っている農作業を経験し、業務に必要な知識を身につけていくことができることも、試験場の魅力の一つです。



1日のスケジュール



苦労した点

スケジュールの管理をすることです。学生時代にも、どの講義を選択するかなどの管理はありますが、決まった枠組みの中でのことだったように思います。就職して日々の業務を行っていく中では、突発的な事態へも対応しなければならず、スケジュールどおりに業務を進めていくには、柔軟に調整することが必要になり苦労しました。

受験を検討している方へ

研究職の業務はハードルが高いと感じている方が多いと思います。しかし、実際には先輩方からアドバイスを聞きながら研究をしていきます。

新たな技術を開発したい方は、ぜひ一緒に働きましょう。

休日には、バイクで観光地巡りをしています🏍️

